

坂出發電所 5 号機建設計画
環境影響評価方法書に係る
香川県環境影響評価技術審査会
補足資料

(調査位置図の方法書抜粋)

令和 7 年 11 月 7 日
四国電力株式会社

第 6. 2-1 図(1) 大気環境調査位置（大気質、気象〔広域〕）



凡例

〔一般環境大気測定局〕

番号	測定局名	番号	測定局名	番号	測定局名	番号	測定局名
①	瀬居島	⑦	丸亀市役所	⑬	呼 松	⑲	向日比1丁目
②	坂出市役所	⑧	城坤小学校	⑭	宇野津	⑳	洪 川
③	宇多津町役場	⑨	善通寺市役所	⑮	塩 生	㉑	宇 野
④	林田出張所	⑩	高松競輪場	⑯	児 島	㉒	日比2丁目
⑤	相模坊神社	⑪	国分寺	⑰	田の口	㉓	向日比2丁目
⑥	青ノ山	⑫	直島町役場	⑱	日 比		

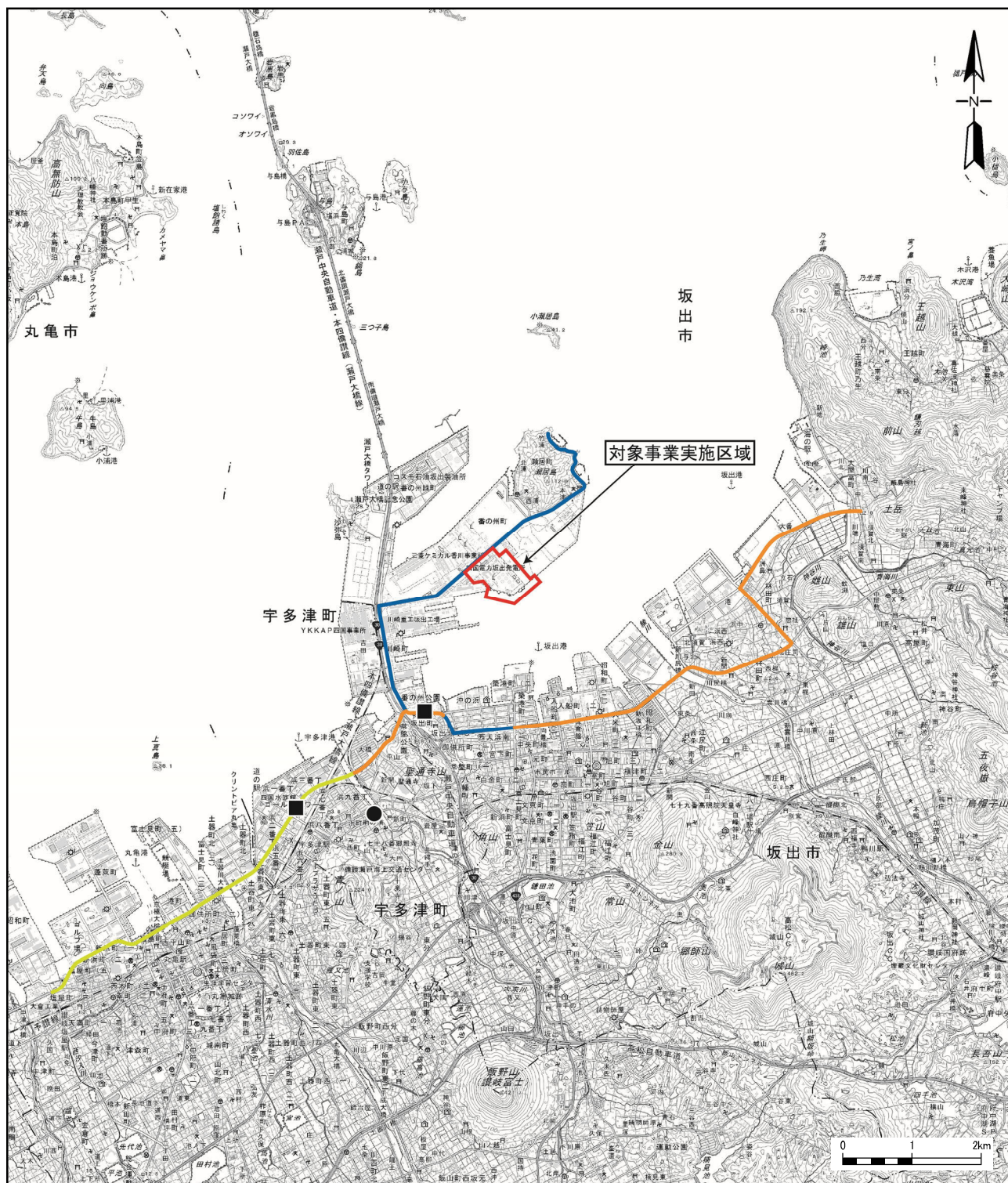
第 6.2-1 図(2) 大気環境調査位置（気象〔狭域〕）



凡例

- : 気象（地上気象観測） [1 地点]
- ▲ : 気象（上層気象観測） [1 地点]
- : 気象（高層気象観測） [対象事業実施区域：1 地点、内陸地点：1 地点]
- : 県道 186 号線（大屋富築港宇多津線）
- : 県道 192 号線（瀬居坂出港線）
- : 県道 193 号線（川津丸亀線）

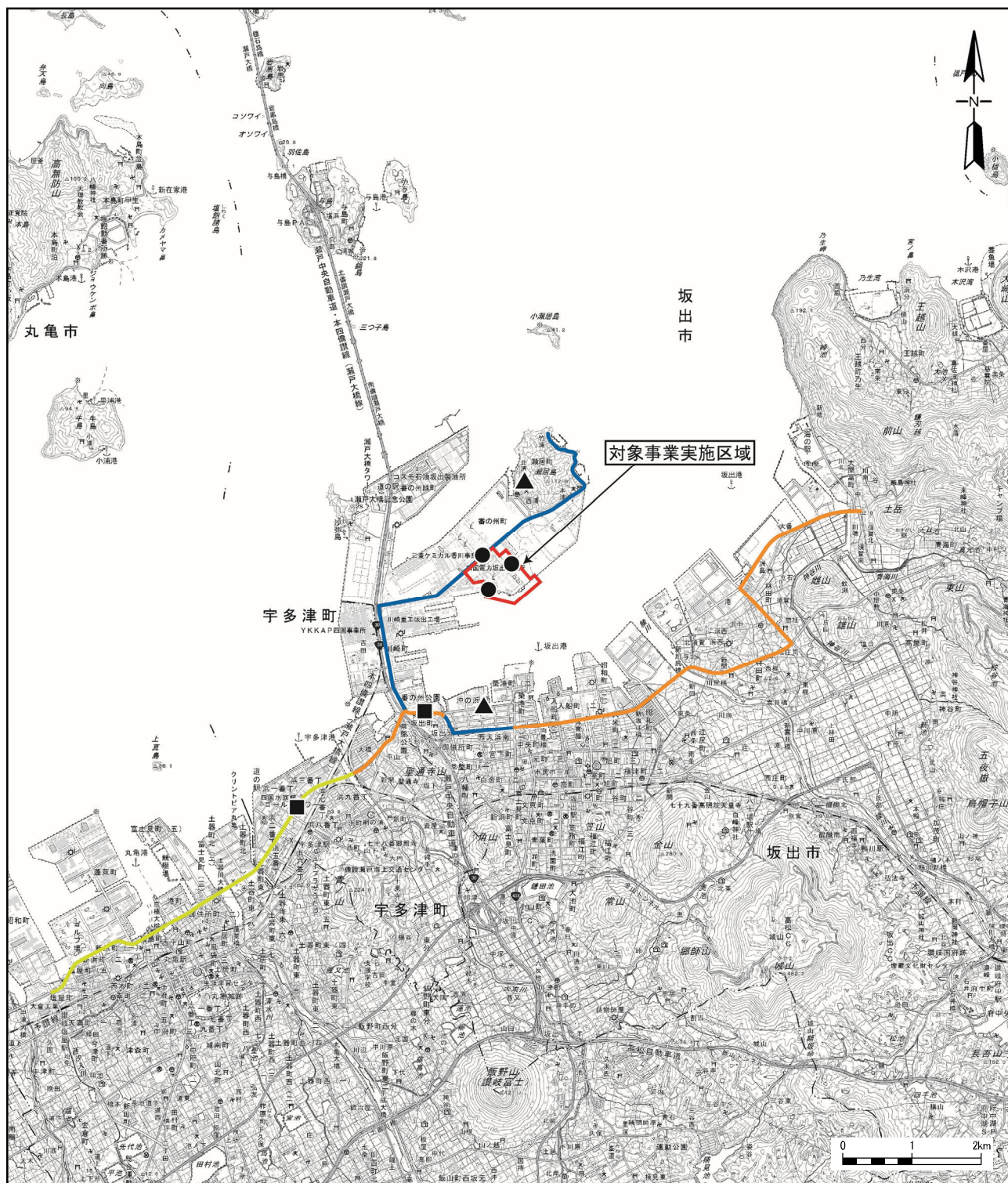
第 6.2-1 図(3) 大気環境調査位置 (大気質 [狭域])



凡例

- : 交通量 [2 地点]
- : 窒素酸化物 [1 地点]
- : 県道 186 号線 (大屋富築港宇多津線)
- : 県道 192 号線 (瀬居坂出港線)
- : 県道 193 号線 (川津丸亀線)

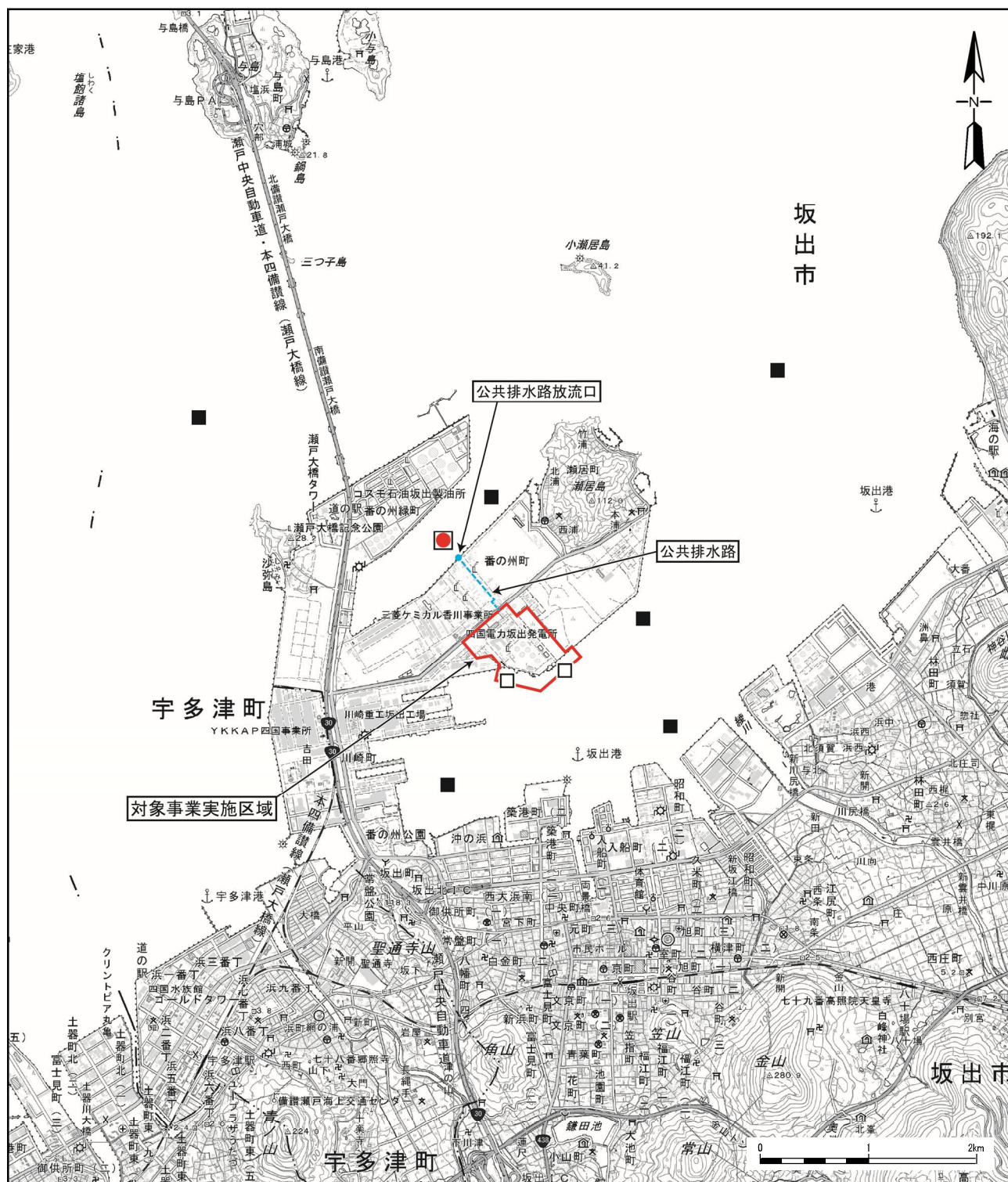
第 6.2-1 図(4) 騒音・振動・低周波音・交通量調査位置



凡例

- : 騒音・振動・低周波音 (敷地境界) [3 地点]
- ▲ : 騒音・振動・低周波音 (環境) [2 地点]
- : 騒音・振動 (道路交通) [2 地点]、交通量 [2 地点]
- : 県道 186 号線 (大屋富築港宇多津線)
- : 県道 192 号線 (瀬居坂出港線)
- : 県道 193 号線 (川津丸亀線)

第 6.2-2 図(1) 水環境調査位置 (水質)



凡例

文献その他の資料調査

■ : 香川県による水質測定点 [6 地点]

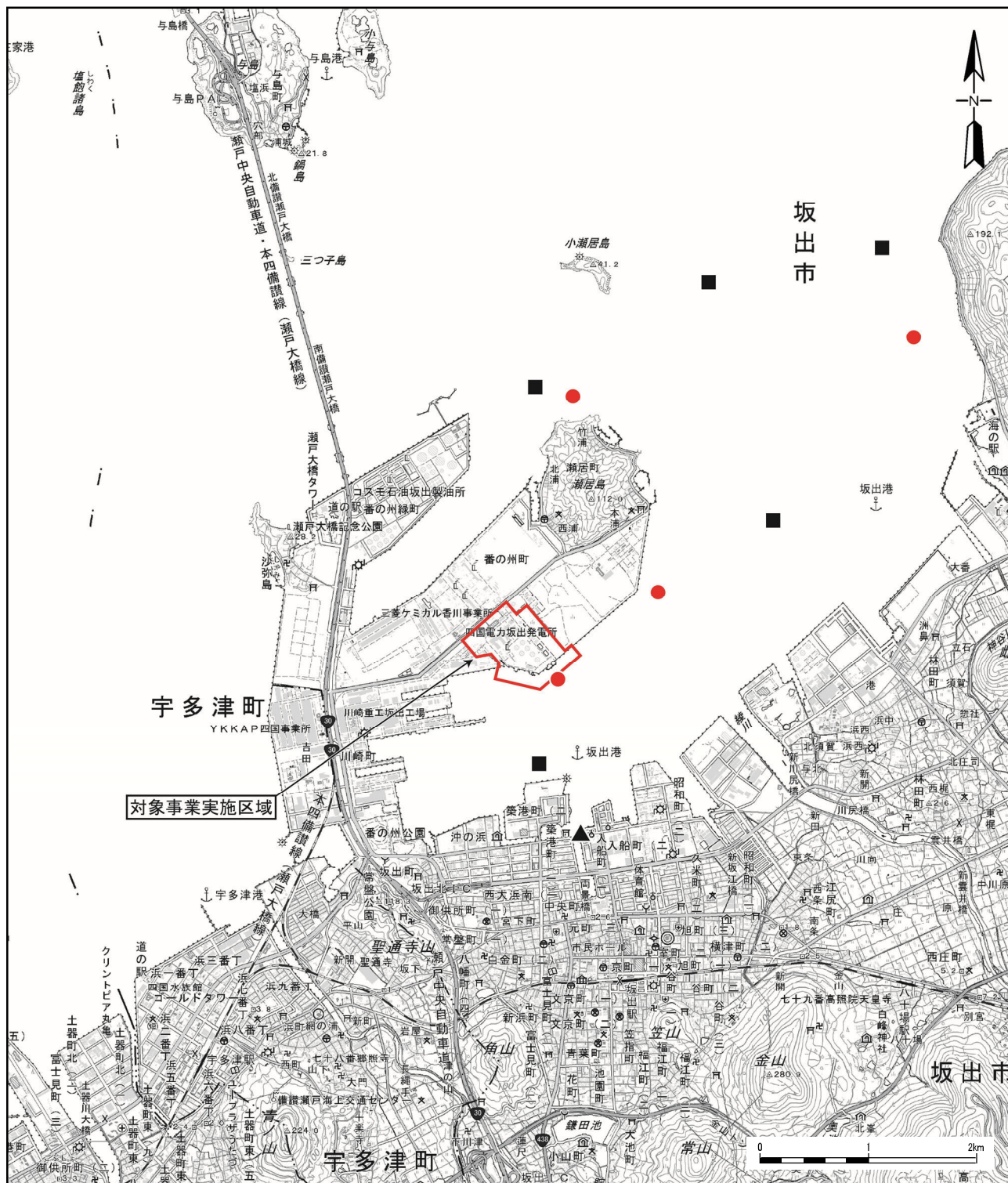
現地調査

● : 化学的酸素要求量等 [1 地点]

(化学的酸素要求量、水素イオン濃度、溶存酸素量、大腸菌数及びノルマルヘキサン抽出物質〔油分等〕
全窒素及び全燐 [1 地点])

□ : 浮遊物質 [3 地点]

第 6.2-2 図(2) 水環境調査位置 (流況)



凡例

文献その他の資料調査

■ : 坂出港港湾管理者による流況測定点 [5 地点]

▲ : 坂出港検潮所

現地調査

● : 流況 [4 地点]

第 6.2-2 図(3) 水環境調査位置 (底質)



凡例

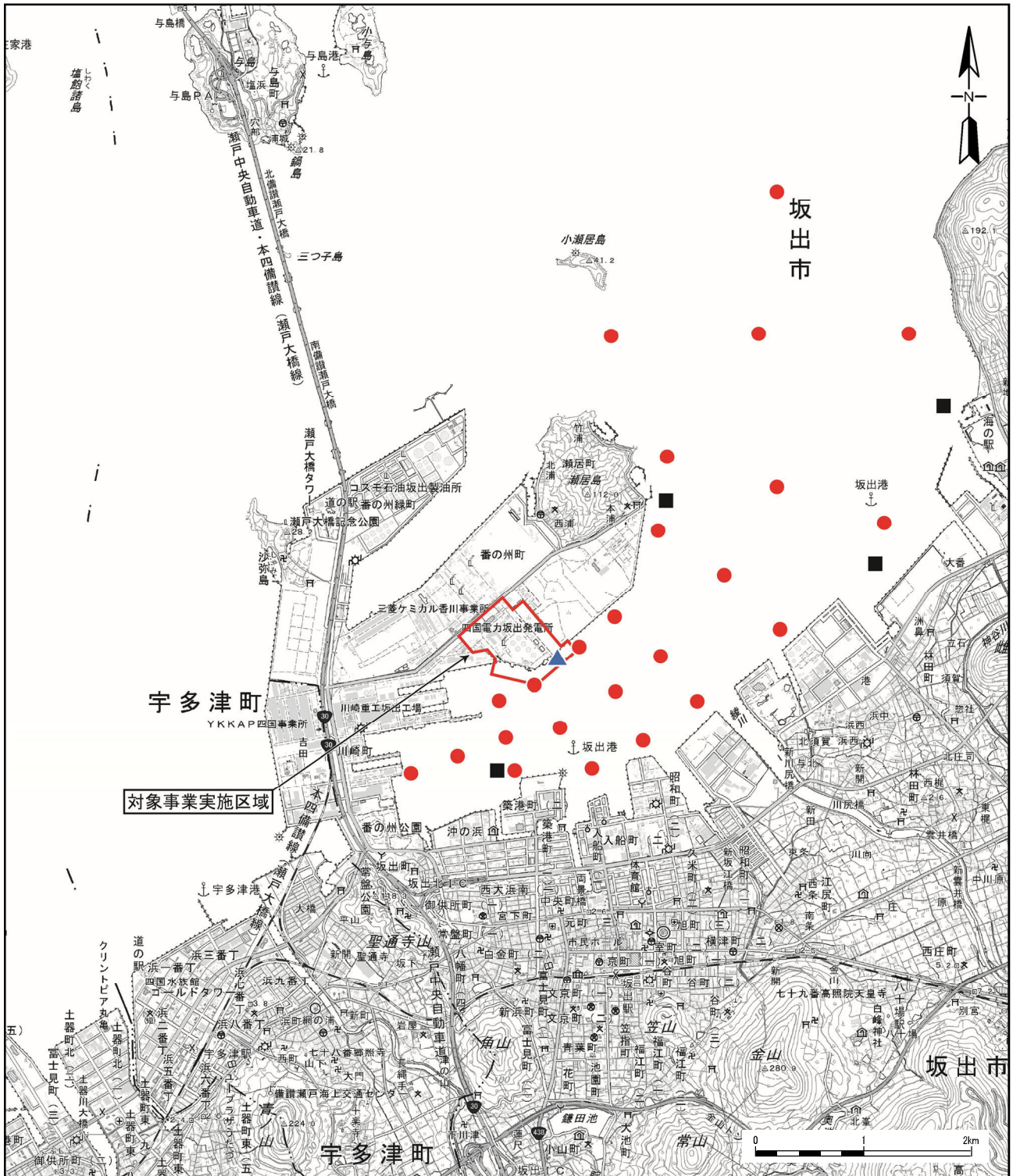
文献その他の資料調査

■ : 坂出市による底質測定点 [6 地点]

現地調査

● : 底質 [2 地点]

第 6.2-2 図(4) 水環境調査位置 (水温)



凡例

文献その他の資料調査

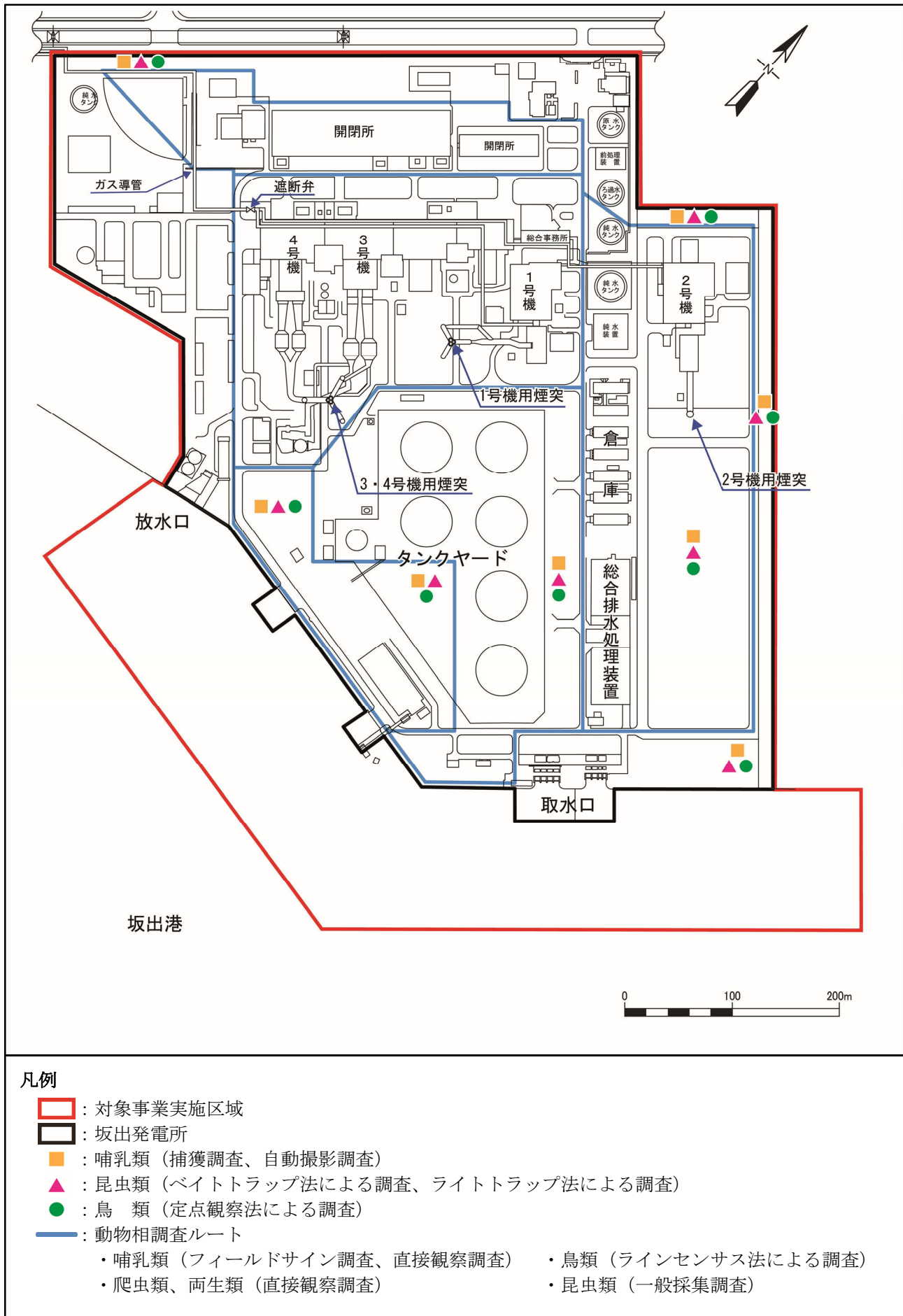
■ : 坂出市による水温測定点 [4 地点]

現地調査

● : 水温・塩分分布 [24 地点]

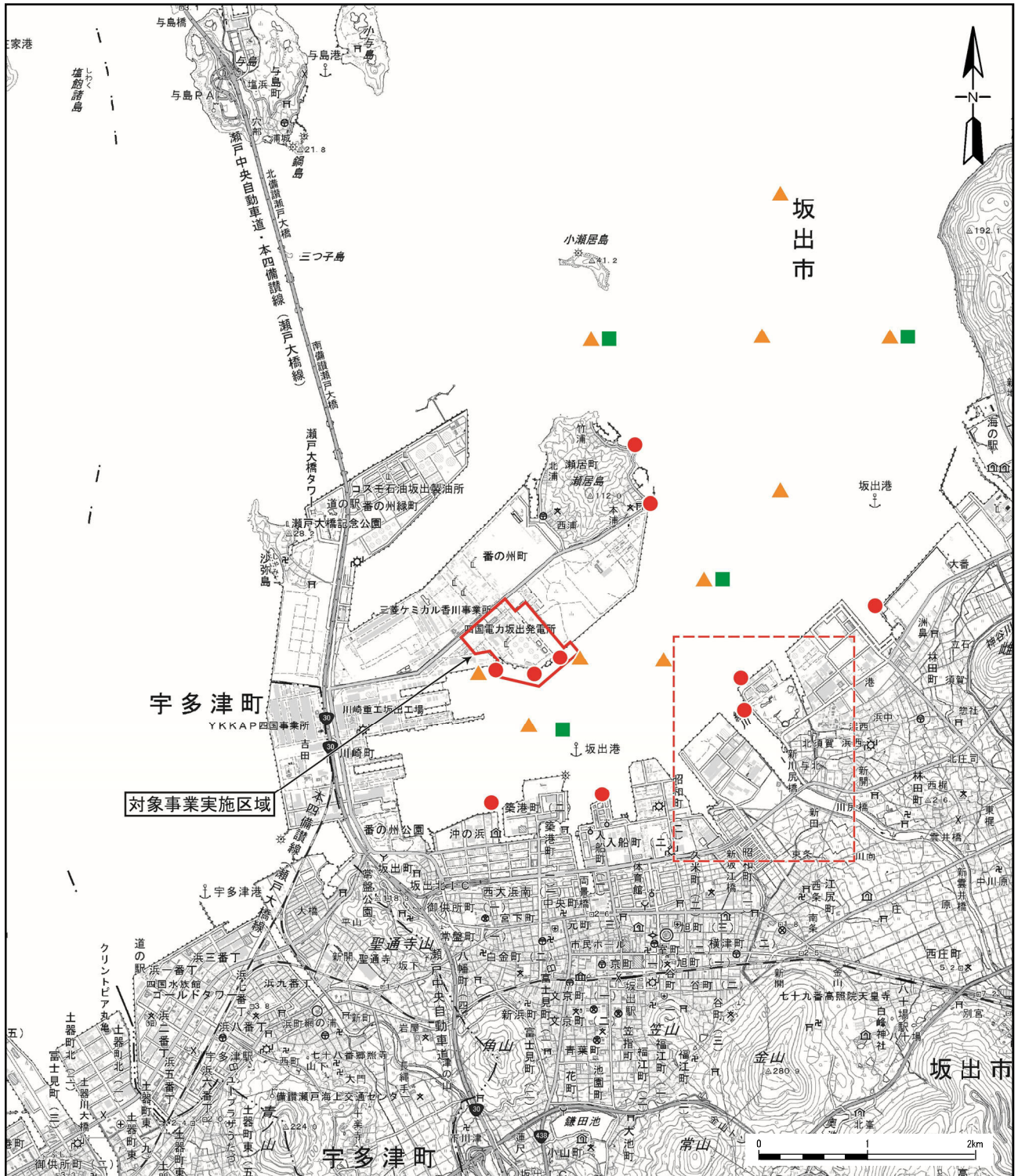
▲ : 定点水温連続測定 [1 地点]

第 6.2-3 図 陸生動物調査位置



第 6.2-4 図(1) 海生生物調査位置

(魚等の遊泳動物、潮間帯生物、底生生物、動植物プランクトン、卵・稚仔)

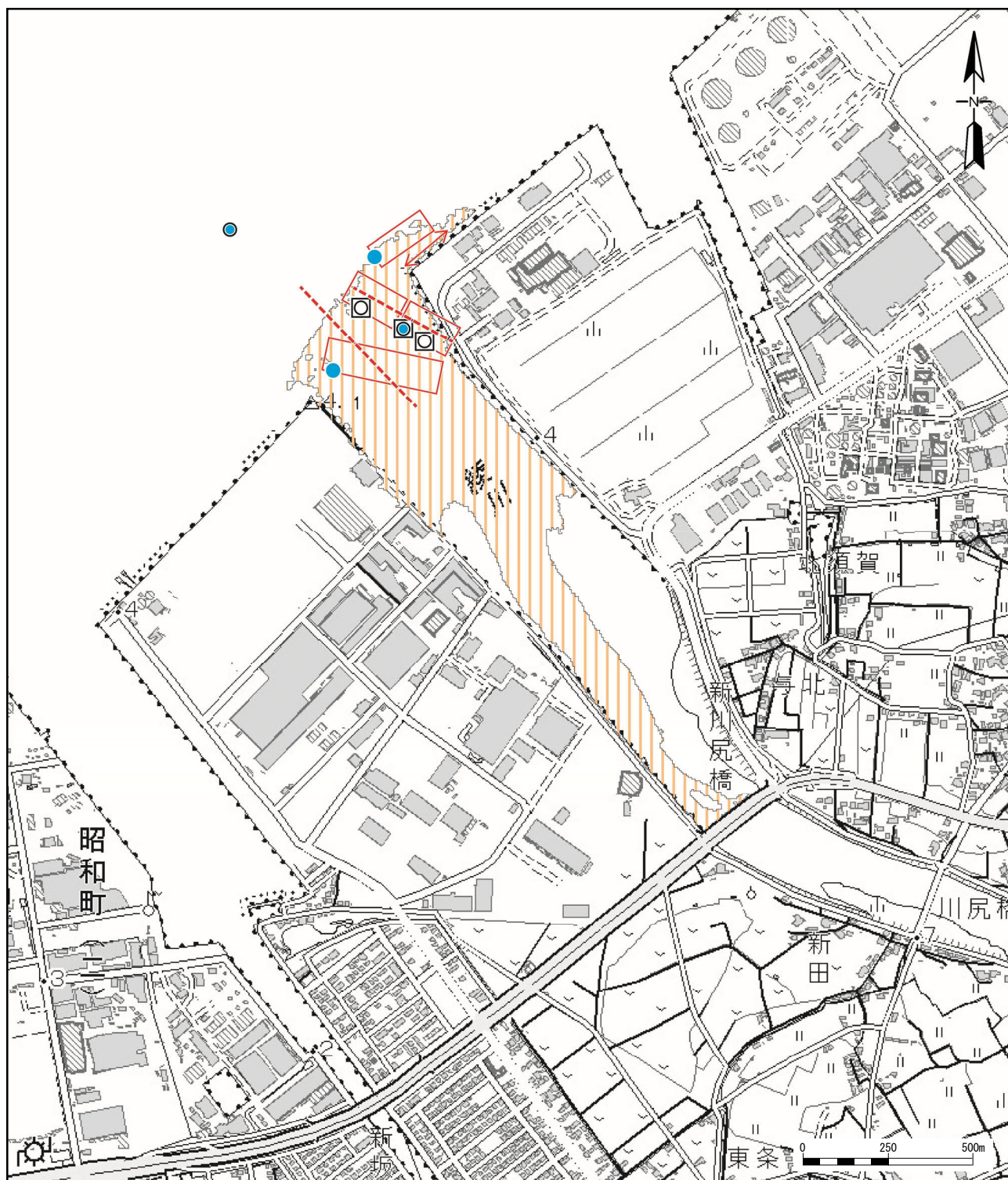


凡例

現地調査

- : 魚等の遊泳動物、底生生物 (メガロベントス) [4 地点]
- : 潮間帯生物 (動物・植物) [10 地点]
- ▲ : 底生生物 (マクロベントス)、動植物プランクトン、卵・稚仔 [10 地点]
- : 第 6.2-4 図(2)に示す海生生物調査位置 (干潟の分布、干潟に生息・生育する動植物、干潟動植物の生息・生育環境)

第 6.2-4 図(2) 海生生物調査位置
(干潟の分布、干潟に生息・生育する動植物、干潟動植物の生息・生育環境)



凡例

現地調査

□ : 干潟動植物 (目視観察調査) [4 エリア]

↔ : 干潟動植物 (干潟部魚類調査) [1 測線]

● : 干潟動植物の生息・生育環境 (水質) [4 地点]

○ : 干潟動植物の生息・生育環境 (底質) [4 地点]

□ : 干潟動植物 (枠取り調査) [3 地点]

--- : 干潟の分布 [2 測線]

〰 : 既存資料による干潟の分布

「瀬戸内海における藻場・干潟分布状況調査

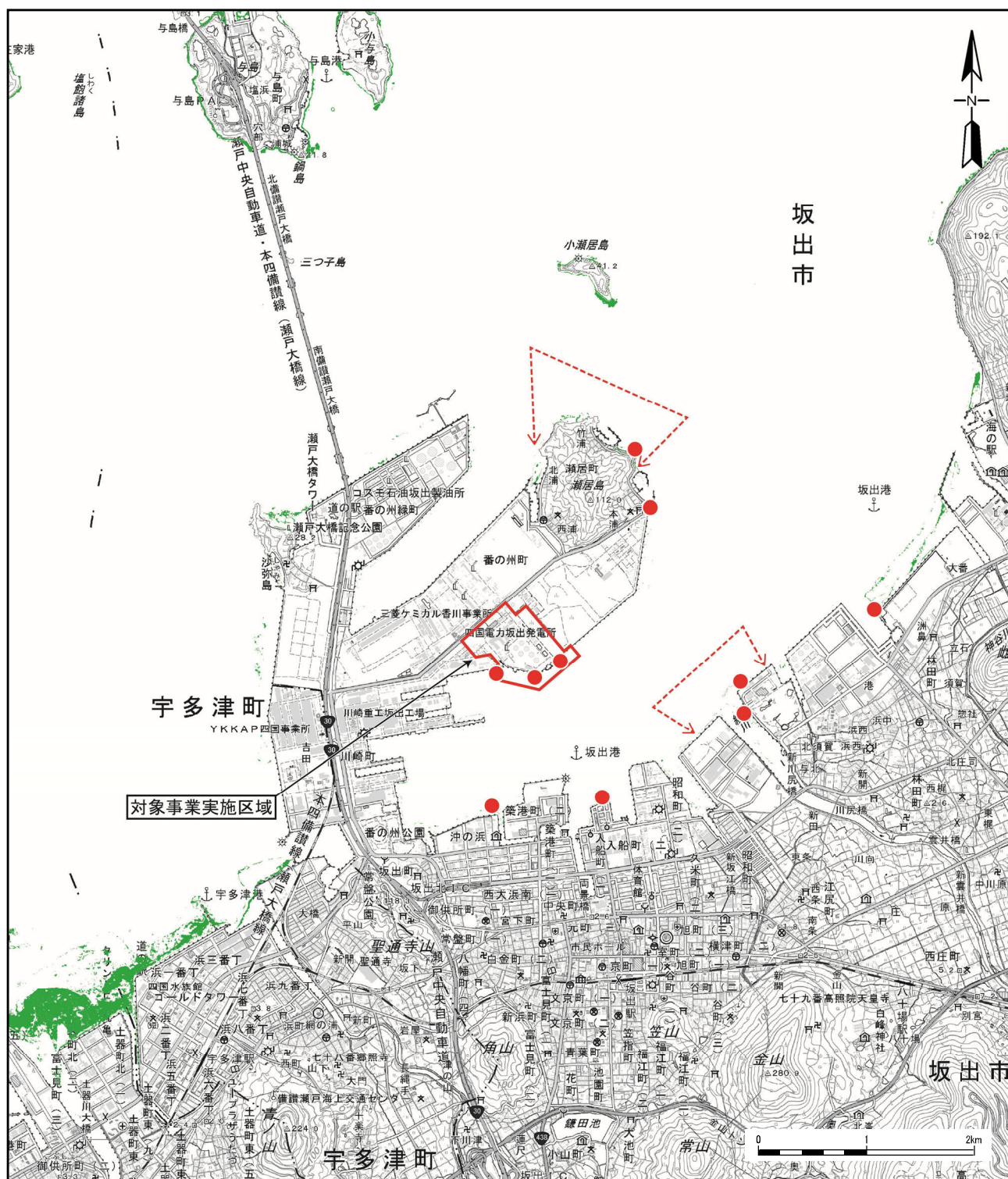
令和 4 年度・5 年度調査結果 (瀬戸内海全域) (GIS データ)」

(令和 6 年 環境省 令和 7 年 1 月閲覧)

より作成

※ : 対象事業実施区域との位置関係は、第 6.2-4 図(1) 参照

第 6.2-4 図(3) 海生生物調査位置
(藻場の分布、海藻草類)



凡例

現地調査

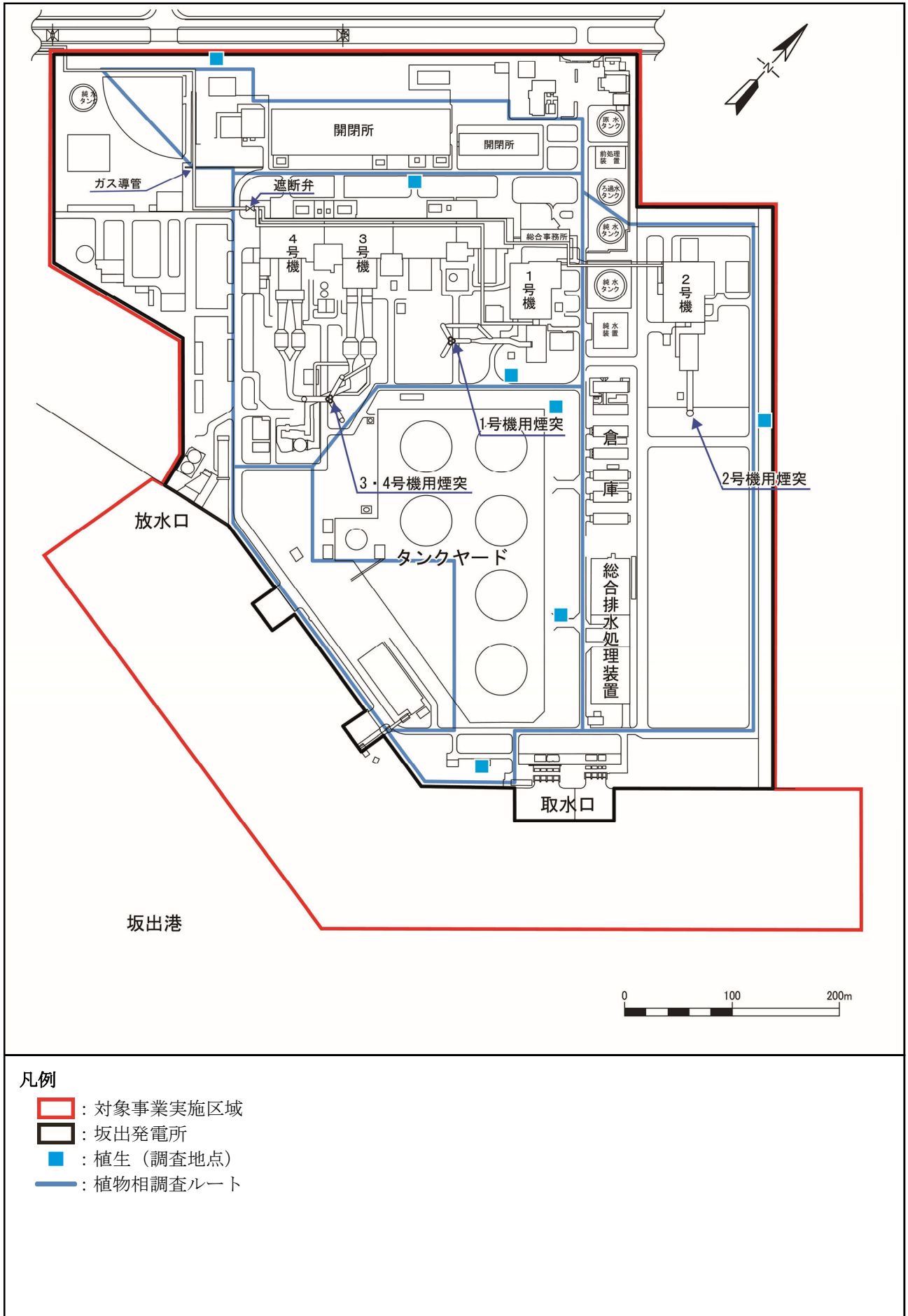
←→ : 藻場の分布 [2 エリア]

● : 海藻草類 [10 地点]

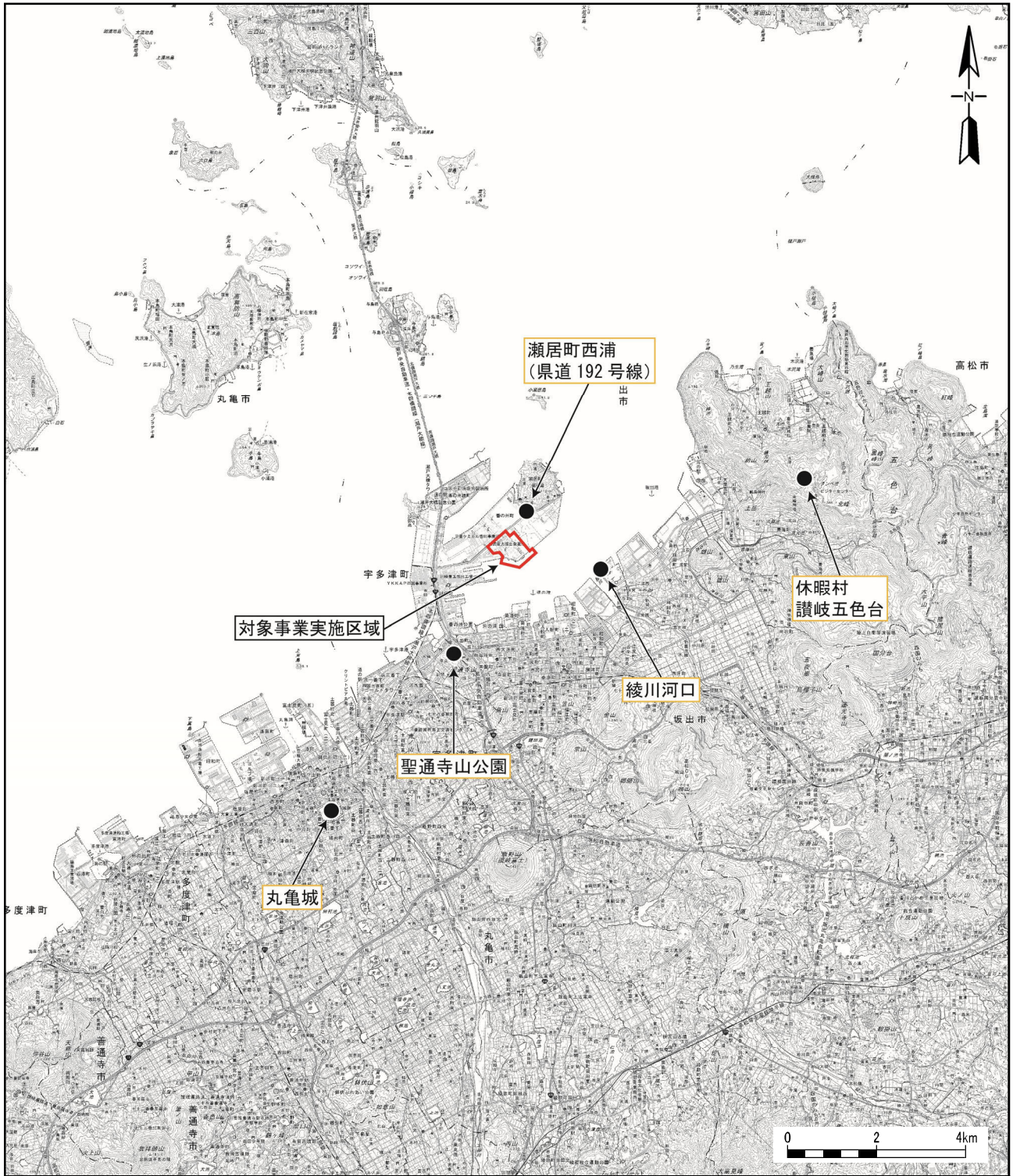
■ : 既存資料による藻場の分布

「瀬戸内海における藻場・干潟分布状況調査
令和 4 年度・5 年度調査結果 (瀬戸内海全域) (GIS データ)」
(令和 6 年 環境省 令和 7 年 1 月閲覧) より作成

第 6.2-5 図 陸生植物調査位置



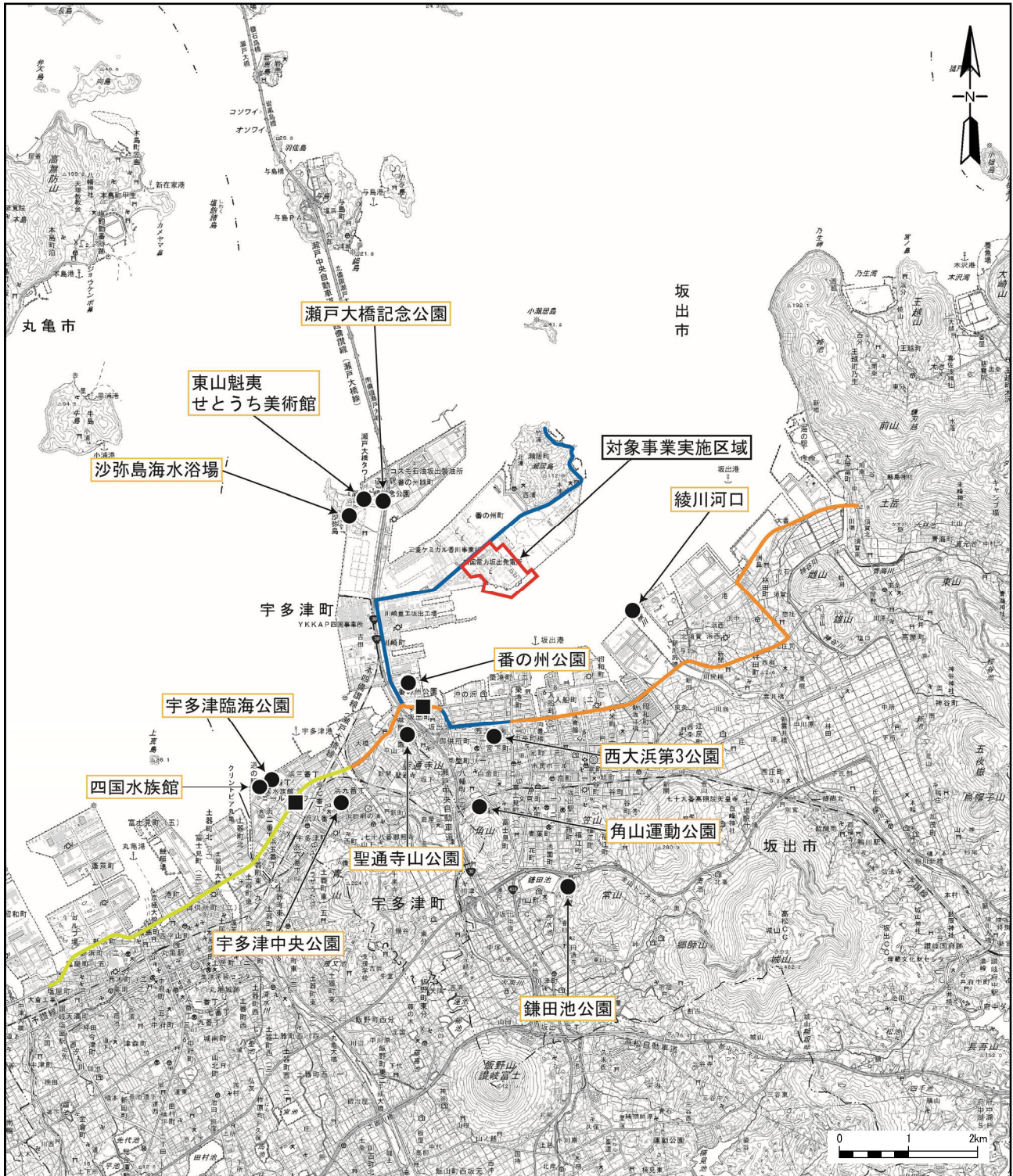
第 6.2-6 図 主要な眺望景観調査位置



凡例

- : 主要な眺望景観調査位置候補 [5 地点]

第 6.2-7 図 人と自然との触れ合いの活動の場調査位置



凡例

- : 人と自然との触れ合いの活動の場の状況 [12 地点]
- : 交通量の状況 [2 地点]
- : 県道 186 号線 (大屋富築港宇多津線)
- : 県道 192 号線 (瀬居坂出港線)
- : 県道 193 号線 (川津丸亀線)